

市長（作野広昭君） 白山市の都心のまちづくりに対する考え方についてであります。都心のまちづくりとは、地域コミュニティーや町なかのにぎわいを再生し、効率的かつ機能的にまとまりのあるまちをつくることと認識をいたしております。都市計画マスタープランでは、中心市街地ゾーンをＪＲ松任駅、ＪＲ美川駅、鶴来本町通りの各周辺と位置づけをしております。

一方、中心市街地活性化法に基づく中心市街地の考え方は、小売商業者や公共施設等が高度に集積している区域であり、市内に原則１カ所とされております。本市の中で最もこの要件を満たすと考えられる地域はＪＲ松任駅周辺であると考えます。

次に、基本計画の策定及び時期についてであります。中心市街地活性化基本計画は、松任市時代に駅南を中心とした約 90 ヘクタールの計画を策定いたしております。一方、駅北地区では、平成 16 年から区画整理事業が行われ、北陸新幹線金沢開業を目前に控え、駅北エリアを含めた計画の策定が必要であると考えております。策定期間は未定であります。そのために必要な協議会の立ち上げに向け、速やかに商工会議所などと調整を図ってまいりたいと考えています。